



～ ハノンは九九と同じ？ ～

《 バッハのインヴェンションはなぜ難しく感じるのか？ 》

なぜ譜読みに時間がかかるのか？ —それは「脳から指への神経の道」が整備されていないからです。

「けもの道」を作るようにして曲を仕上げていませんか？

脳に算数の「九九」を憶え込ませるように、10本の指に様々なパターンを身に付けさせればピアノでも鍵盤を見ずに弾けるようになる‘ブラインドタッチ’が可能になります。

九九を憶えると算数の計算が飛躍的に楽になるのと同じ、**ピアノの複雑な譜読みがずっと楽になります♪**

フランスの作曲家、「ハノン」 Charles-Louis Hanon[1819-1900] は、ピアノ教育者として名高く、ハノンピアノ教本 “Le Pianiste Virtuosit é en 60 Exercises” (技巧的に優れたヴィルトーソピアニストへの60 練習曲)の作曲家として知られています。

毎日60曲を弾くのは大変ですが、かといって 1曲ずつ練習していても指の神経は整備されません。



今回、脱力をしながら **誰でも 全ての調のパターンを無理なく身に付けられる ハノンのエクササイズ**をご紹介します。全調が手の内に入れば、バッハのインヴェンションは怖くありません。

♪ 参考テキスト 『ハノン』 著：伊藤仁美 出版社：ハンナ（新刊）
バッハ『インヴェンション』（出版各社）

講師：伊藤 仁美 先生

桐朋学園高校、大学音楽学部ピアノ科を卒業。全日本学生ピアノコンクール高校生部の部入賞。NHK洋楽オーディション合格。全国各地でソロリサイタル、コンチェルト共演などの演奏活動公開講座、コンクール審査、執筆活動など幅広く活躍。1992年～1993年渡米し、ギロックに師事。プラハでギロックを紹介するレクチャーコンサートを行う。1993年のリサイタル「ラフマニノフのタペ」は、朝日新聞にて年間ベスト3に挙げられ、2004年のリサイタル「チェコ音楽メモリアルイヤー」は、アンコールコンサートに選出。2005年のリサイタルでは、名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞。

「ギロック叙情小曲集」「作品集」や「こどものためのアルバム」などのCDをフィンテックとビクターからリリース。ヤマハミュージック・メディアからは、ギロック「抒情小曲集」「ピアノ小品集」「チェコ連弾曲集」の校訂楽譜（CD付）を出版。また、ドヴォルジャーク、ヤナーチェク、フィビヒなどチェコの作曲家のピアノ曲集を校訂した楽譜とCDを全音楽譜出版社やナクソスからリリースされる。その他ブルグミュラーやリストのピアノ作品集などのCDをリリースする。ギロック協会主宰、金城学院大学講師。



日時：2017年 7月 5日（水）10:00～12:00

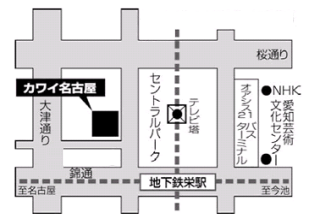
会場：カワイ名古屋 2F コンサートサロン「ブルー」

聴講料 カワイ講師・音研会 ¥2,500

スコアメンバー・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net・ギロック協会 ¥3,000

一般 ¥3,500

学生 ¥1,000



地下鉄名城線・東山線 栄駅 3番出口よりテレビ塔方向に徒歩1分 左手、CTV錦ビル内

お問い合わせ・お申し込みは・・・

カワイ名古屋 Tel 052-962-3939 Fax 052-972-6427

〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル

伊藤仁美 ピアノ塾(12)申し込み書 2017年7月5日(水)10:00～12:00

↓あてはまるものに○をつけてください。会員の方は当日会員証をご提示ください。

学生/カワイ講師・音研会 / カワイスコアメンバー・Miyoshiネット・JPTA・PTNA・ショパン協会・ギロック協会 / 一般

お名前

お電話番号

Fax番号

ご住所 〒